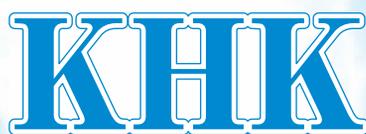


# マネジメントシステム認証のご案内

- |   |                  |             |
|---|------------------|-------------|
| 1 | 品質マネジメントシステム     | ISO 9001    |
| 2 | 環境マネジメントシステム     | ISO 14001   |
| 3 | 労働安全衛生マネジメントシステム | OHSAS18001※ |
| 4 | 医療機器マネジメントシステム   | ISO 13485   |
| 5 | 食品安全マネジメントシステム   | ISO 22000   |

※国際的な労働安全衛生マネジメントシステムに関する認証規格。  
なお、労働安全衛生法に基づく厚生労働省指針(中央労働災害防止協会方式)による認証審査も実施しています。



## 1 認証取得のメリット

- 組織内の機能・責任権限の明確化と業務効率の改善による経営改善
- 経営コスト削減と生産性向上  
(管理・事業効率化・技術改善、省エネ・省資源によるコスト低減等)
- 企業価値と信頼性の向上  
(社会的信用、品質・リスク管理・グリーン調達・資金調達面含め取引条件・マーケットにおける有利化・評価・国際的競争力の向上)
- 従業員の意識向上と組織の体質強化
- リスク管理強化と企業の社会的責任  
(品質、環境、事故・産業保安、食品安全等のリスク管理徹底とリスク回避、地球環境保全への貢献)

## 2

## KHK-ISO審査センターの特徴

ISO審査センター(KHK-ISO Center)は、審査機関として国際規格ISO 9001、14001、22000、OHSAS18001等の審査登録業務を行っています。

電気、化学、機械、自動車関連、建設、製薬、食品加工からサービス業に至るまで、多様な中小企業を含め種々の産業分野を幅広くカバーする豊富な審査実績を持っています。東京他全国7つの地域を拠点に審査員を配し、地域とのコミュニケーションを大切にし、その組織に相応しい“マネジメントシステム”の運用をサポートいたします。

### ● お客様の経営に役立つ有効な審査

お客様の目指す経営、組織の実情・特性を十分理解し、要所を押さえた審査で、マネジメントの自立的、継続的改善により最大限の効果があがるように努力しています。

### ● 公正と信頼性

独立した第三者機関(高圧ガス保安法による法人(高圧ガス保安協会)が母体)として、信頼性の高い公正、中立な審査で経営の継続的改善につながる審査の継続性に配慮し、長期的に信頼関係を築くことを大切にします。

### ● 幅広い専門性とコミュニケーション

審査員一人ひとりがそれぞれの分野で高度な知識と専門性をもったプロフェッショナルな人材を目指して研鑽しています。お客様と一体となってコミュニケーションを重視し経営改善に取り組みます。登録企業情報交換会等異業種を含めお互いに学び研鑽する機会もあります。

## 「PDCAサイクルによる 経営マネジメント改善」

## 企業経営を取り巻く 諸環境への主体的対応

### 経営の継続的改善



### (例)

- 品質管理、経営体質改善と事業効率化・生産性向上
- 地球環境への対応  
(公害対応からリサイクル廃棄物管理等循環型経済社会構築、地球温暖化・省エネ等地球環境保全へ)
- 環境負荷・資源エネルギー効率・経済効率を勘案した経営へ
- 事故災害対応・労働安全衛生含め「安全安心・リスク対応」の重要性の増大
- 食品安全性に対する消費者の関心の高まりと安全安心に対する信頼性向上

注) 高圧ガス保安協会(KHK)は、高圧ガス保安法に基づき設立された保安の専門機関で、高圧ガスの保安に関する検査・認定、教育講習、国家試験事務、技術基準作成、調査・研究開発等を実施しています。

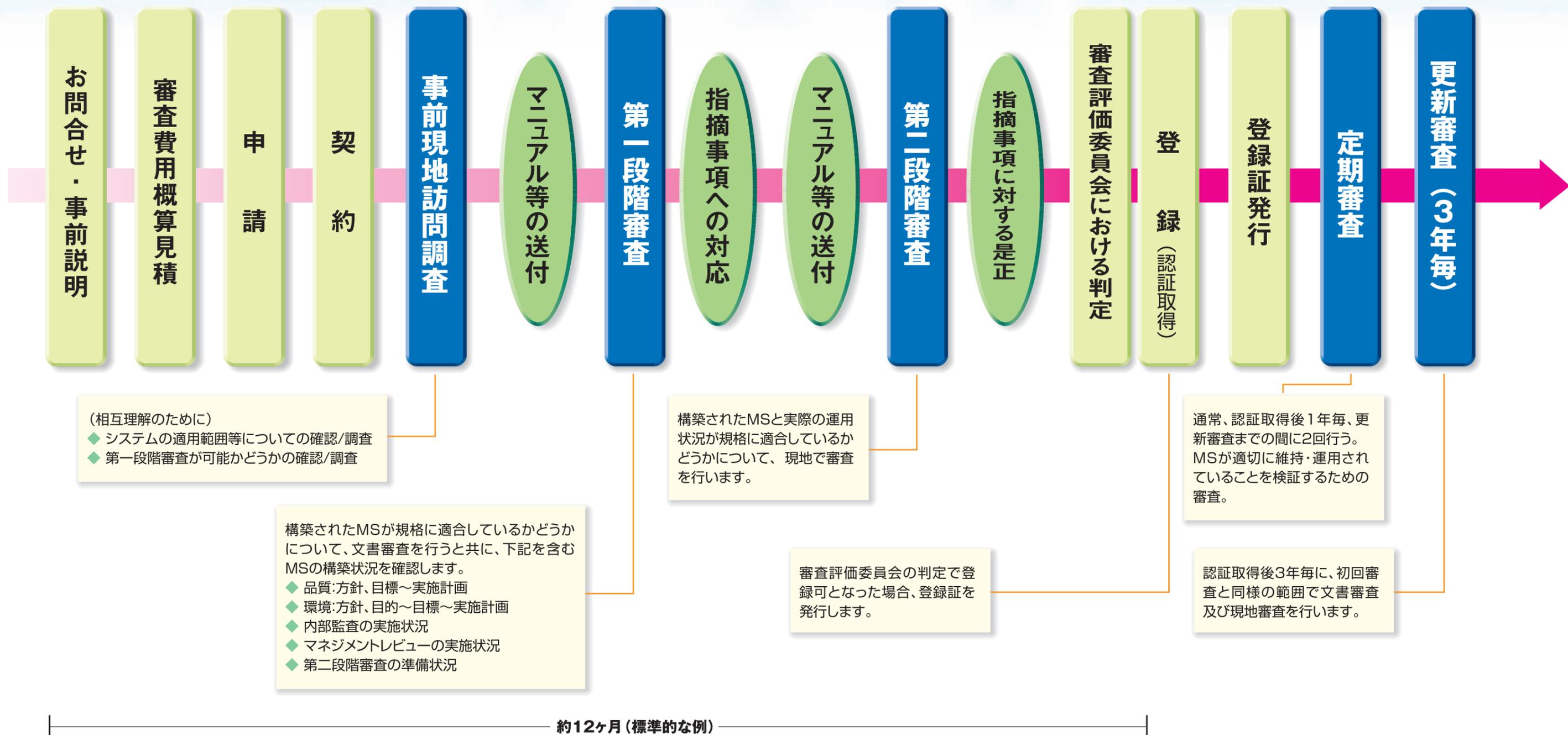
### 3 新規登録審査の手順 (フローチャート)



## 標準スケジュール／ご申請からご登録まで

#### お客様が第一段階審査を受審するうえで必要な準備事項

- 運用期間は通常3ヶ月以上 ※運用により、システムの適合性や適切性が確認できる実績や記録が蓄積され、審査でそれらを確認できることが必要
- マネジメントシステム (MS) の構築／教育訓練／マニュアル原案作成等
- 適用される全組織範囲に対して内部監査を行う
- 内部監査での不適合に対して是正処置を行う
- マネジメントレビューを行う



**品質 (ISO9001)**

ISO9001認証後は、作業手順が明確になり、責任と権限が明確になった。不都合・不適合の発生時には、ルールに従って、迅速・スムーズに処理できるようになった。文書化することによって業務の漏れや重複もなくなった。社内基準作りを通して作業の見直しが行われ、ルールを守る意識が定着した。社内に対して、品質意識を共有化することによって、職場での不都合・不適合をシステムの問題として捉え、是正処置や継続的な改善をしていくことが、目に見えてきた効果である。外部に対しては、品質システムの説明が楽になり、受注のセールスポイントに加えて、顧客への信頼性が高まった。中小企業では、内部の人的リソースも限界があるため、経営者としてはISOの審査をうまく活用しており、効果があがっている。外部からの経営への監視やガバナンス・経営体質の強化にも実質的に役立っている。

(機械装置製造 S社)

**品質 (ISO9001)**

従業員十数人の金型製造の町工場で、バブル崩壊の業績悪化の中で、数万に及ぶ金型図面データ整理管理を含め3S活動(モノ・場所・情報・心の整理・整頓・清掃)を、ISO9001のPDCAサイクルにより徹底し、継続的改善の経営マネジメントに浸透させることにより、飛躍的に業務効率化・コスト削減等生産性向上、顧客・社員満足度の向上、経営品質の向上につなげることができた。ODA事業の一環として、南アフリカ、ケニア等政府の生産性向上の職員研修先として、トヨタ、日産、東芝等日本の代表企業とともに選ばれている。

町工場から創業精神を学ぶという松下電器を含め、数多くの企業の経営者や社員が、このような小さな町工場の徹底したISOを活用した3S活動等の経営品質マネジメントの勉強に訪れている。ものづくり現場の3S活動から生まれた文書図面管理システムを開発・製品化するなど、経営革新を促進する事業にもつながっている。

(金型製造 H社)

**環境 (ISO14001)**

S自治体では、多くの出先機関を含めてISO14001の認証を取得し、その後6年が経過した。電気、水道、ガス、コピー紙、ガソリン等の使用量削減に取り組み、相当の費用削減効果を生み出している。グリーン調達も進み、職員の環境に対する意識もこの間に飛躍的に高まった。

認証取得後6年間で費用削減的な効果があがってきた。しかしながら次第にその効果が飽和してきているので、今後はさらに、環境に配慮する職員の高い意識をベースに、自治体としての各種の政策・事務において、より環境ISOを活かしていく方向へ発展していこうとしている。

(S自治体)

**環境 (ISO14001)**

海外向けの製品を多数製造している。昨今は海外向け製品について、化学物質使用の規制が厳しくなっている。

これに対して当社はISO14001に基づくトップダウンと目標展開、確実な運用管理と監視のシステムを使い、社長の強力な指示を全工場に展開し、設計・開発から製造工程まで全従業員が一丸となって活動している。要求事項を更を超えるレベルを目標に設定しているが、確実に達成してきている。また、過去に起こった環境事故を反省材料に、確実な再発防止処置と共に、全ての工場に展開させることによる予防処置が行われており、企業のリスク管理の視点から重要な活動となっている。

(機械・金属部品製造 I社)

**労働安全 (OHSAS18001)**

「安全操業が全ての作業の原点であることを認識し、安全衛生及び環境に配慮し、災害のない安全で健康な快適職場づくり」を目指した基本方針を策定した。この方針を達成するため、リスクアセスメントの実施、関係する法規制遵守に関する手順を定めて取り組んでいる。

OHSAS18001認証後、事故発生状況は、継続して減少する傾向にある。従業員の意識向上とリスク管理強化が図られるとともに、安全で健康な快適職場づくりのため健康管理の推進に取り組んでおり、安全衛生に係る優良事業場に対する厚生労働大臣表彰の奨励賞を受賞した。

(医薬品製造・研究・開発 E社)

**品質 (ISO9001) / 環境 (ISO14001)**

「顧客満足度 UP」を会社運営方針に掲げて展開したことにより、「仕上がり品質」以外に「サービスの向上」が図られ、作業時間の短縮などの効果があり、顧客満足度が上がり受注数を確実に伸ばしている。また、「仕上がり品質」、サービスの向上」の視点から、現場にコストの意識が芽生え、無駄を無くす展開が自主的に現れ、環境意識も向上した。例えば排水による環境汚染低減として、ドライWAXに変更するなど、環境も意識して業務改善を実施している。各事業所でもコスト意識からの品質向上及び環境改善を実施することで会社全体としても収益に繋がっている。パートを含め社員の人材教育としても品質及び環境マネジメントシステムは効果的に活用されており、顧客とのコミュニケーションも良くなる効果も出てきている。

(ビルメンテナンス・産廃収集/運搬 H社)

**品質 (ISO9001) / 環境 (ISO14001) / 労働安全 (OHSAS18001)**

ISO9001及びISO14001について、別々の審査機関から認定を受けていた。その後、更にOHSAS18001についても認定を受けることになり、工場内に複数のマネジメントシステムが運用されること、業務が増えること及び内部監査体制が問題となった。

そのため、ISO9001、ISO14001、OHSAS18001を含む各種管理システムを「一括管理する工場マネジメントシステム(GMS)」を構築することになった。当該GMS構築にあたって、「規則・管理の見直し」「会議の見直し」「内部監査の強化」及び「外部監査の統合」を実施し、次のような効果を含め、工場運営管理強化、業務の効率化、生産性向上を図ることができた。

1. 工場運営方針、予算・年間計画・目標設定、文書・記録管理、体制・責任、教育・訓練、コミュニケーション等業務管理の共通化を図り、規則の見直しについては「業務管理規則」等主要4規則及び25細則・要領を整備し、合理化・効率化・簡素化した。
2. 会議の見直しについては、品質管理委員会、環境・安全衛生管理委員会及び保安管理委員会システム毎の各管理委員会を一つに統合した。
3. 内部監査の強化については、監査範囲:経理、人事を含む工場運営全体を監査することとし、専任監査チームを設置した。
4. 外部監査の統合については、審査機関を統一し、監査頻度を年3回から1回へ削減した。

(化学製品製造 M社)

## 5 認証移転の手続きについて

- ◇認証移転は、現行の審査登録（認証）機関における審査登録（認証）実績を生かして、審査登録（認証）機関を切替えることが出来るサービスです。
- ◇KHKは、マネジメントシステム運用の更なる飛躍を目指し、組織の価値向上につながる審査を行います。
- ◇KHKへの移転をご希望の際にはお気軽にお問い合わせください。

### 他の審査登録（認証）機関からKHKへの登録（認証）の移転について

- ・他の審査登録（認証）機関から登録（認証）を移転するにあたり、現行の登録（認証）実績の有効性及び信頼性に関する事前現地訪問調査を行います。
- ・調査は、原則、書類による調査に現地訪問を併せて行います。但し、お客様、現行の登録（認証）機関、及びKHKの3者間で情報の連携性が十分に確保される場合は、現地への訪問を省略することが可能です。
- ・なお、現行の登録（認証）機関が、JAB等IAF MLA加盟メンバーの認定機関〔Ukas(英国)、ANAB(米国)、RvA(オランダ)等〕でない場合は、移転の場合であっても新規のご申請及び審査の手続きとなります。

### 審査登録（認証）移転の手順の概要

#### ①事前のお打ち合わせ：

審査登録のための費用（概算）

#### ②ご申請手続き：

《登録移転手続きに必要な書類》

- ◆審査登録申請書（KHK様式）
- ◆現行の審査登録（認証）機関が発行した登録証（認証証）（写）
- ◆審査報告書（写）〔新規審査（更新審査受審済みの場合は直近の更新審査）から移転迄の審査が対象〕
- ◆その他

#### ③ご契約：

審査登録業務実施に関する契約書の取り交わしを致します。

#### ④事前現地訪問調査：

現行の登録（認証）実績の有効性、信頼性の他に、今後の審査登録の継続性について書類及び現地への訪問を併せて実施いたします。

#### ⑤審査評価委員会：

調査結果に基づき審査評価（判定）委員会にて登録移転の可否を判定します。

## ⑥登録証の発行：

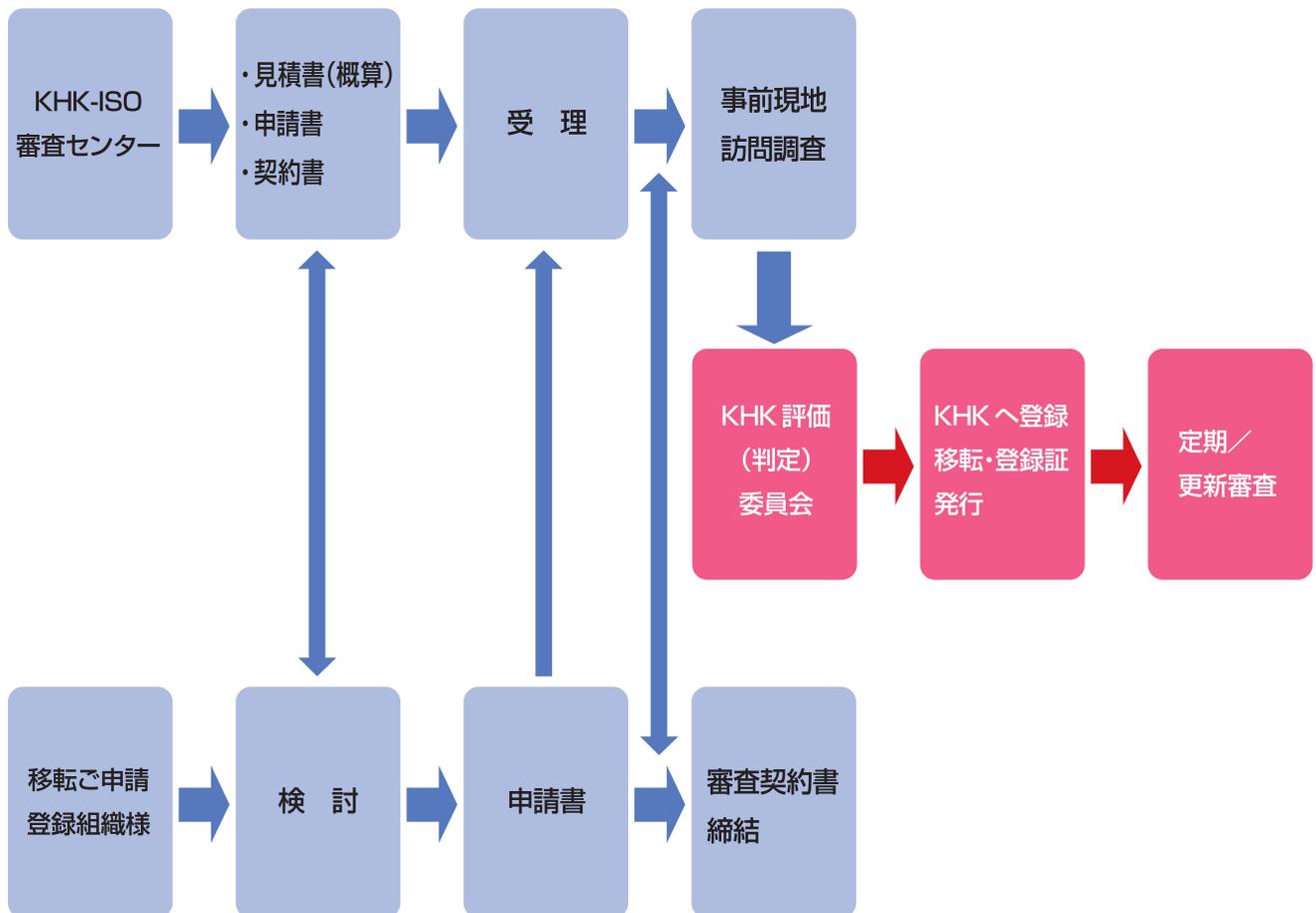
新たにKHKの登録証\*を発行いたします。

\*登録の有効期限は、原則現行の審査機関で規定された審査サイクルと登録の有効期限をそのまま引き継ぎます。なお、登録証の発行は、KHKの審査評価（判定）委員会承認後となりますので、それまでは現行の審査登録機関での登録を維持していただく必要があります。

## ⑦登録移転後の維持審査へ

当センターでの維持（定期審査、更新審査）を受審して頂きます。

# 6 他審査登録（認証）機関からKHKへのISOMS認証の移転手続



## 7 経営に役立つ「有効性」と「一体性」(複合マネジメントシステムの効率的審査)

組織の経営から見ればマネジメントシステムは本来一体的なものです(右図参照)。ISO9001やISO14001などの規格は、システムに求められる要素を品質や環境といったそれぞれの目的からまとめ上げており、一体的システムを部分的に構成するものです。一つの規格に限らず、複数の規格を経営ツールとして使いこなせば、より大きな効果も期待できるでしょう。

KHKでは、受審組織の実状に応じて、複数のマネジメントシステムを同時に審査したり、複合化されたマネジメントシステムをコストを含め効率的に審査することも行っています。単独の規格の場合でも、そのマネジメントシステムが全体のまとまりを効果的に作り上げていくものかどうかに着目するとともに、組織全体の経営の目指す方向と一体化し、本来の目的のために有効なものかどうかを常に大切に見ています。

### システムの関連性・共通性



## 8 登録企業とのコミュニケーション

KHKでは、年に一回、登録企業の皆様にご参加いただく登録企業情報交換会を開催しています。交換会では、登録企業様の運用活動事例発表、学識経験者による講演、KHKからの情報提供、登録企業同志間の情報の相互研鑽を通じて、登録企業の皆様のお役にたつ情報を提供します。また、産業保安セミナー、ISO基礎/内部監査員養成セミナー等各種のセミナー・説明会も開催しています。

### ご案内

マネジメントシステム審査登録に関するお問合せ・お申し込み・ご相談は

### KHK-ISO審査センター

〒105-8447 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル11階

TEL:03-5405-1160 FAX:03-5405-4890

### 支部所在地

<input type="checkbox"/> 北海道支部	(札幌)	TEL: 011-272-5220	FAX: 011-272-5221
<input type="checkbox"/> 東北支部	(仙台)	TEL: 022-268-7501	FAX: 022-211-0154
<input type="checkbox"/> 中部支部	(名古屋)	TEL: 052-221-8730	FAX: 052-204-1308
<input type="checkbox"/> 近畿支部	(大阪)	TEL: 06-6312-4051	FAX: 06-6312-1437
<input type="checkbox"/> 中国支部	(広島)	TEL: 082-243-8016	FAX: 082-243-8034
<input type="checkbox"/> 四国支部	(高松)	TEL: 087-851-7161	FAX: 087-851-7162
<input type="checkbox"/> 九州支部	(福岡)	TEL: 092-411-8308	FAX: 092-473-1372

URL <http://khk-iso.jp/>

◎現在の維持審査に満足しておられますか。新規、複合審査を含め、審査機関は変更することもできます。  
また、複数の事務所をまとめて組織のマネジメントシステムを一元化した総合認証の審査もできます。  
是非、一度ご相談下さい。